



水道民営化

Q 水道が民営化されると聞いた。どういうこと? A 昨年12月に国会での導入を促進する内容

成立した改正水道法のことだ。水道事業について、コンセッション方式

で、自治体が運営している水道事業を民間企業に委ねやすくなるんだ。

Q コンセッション方式って何?

A 施設は自治体が所

有したまま、運営権を一定の期間、企業に売却するというもの。安倍政権が意欲を示している「官民連携（PPP）」の具体化であり、民営化の一手法だといわれる。

Q なぜ、民営化する

の? A 高度経済成長期に水道料金の高騰や漏水、水質の悪化などが原因だ。水道事業民営化の発祥地であるフランスでさえ、首都のパリが2010年に再

料金高騰や水質悪化が心配

造った水道管が老朽化していく、設備投資にお金がかかる。人口は減少ししていくから、水道料金の値上げは必至。公営では限界だから、民間のノウハウを活用することが必要という考え方だ。

Q 民間に任せたらうまいいくかと信じているだけ。企業は公営と違い、利益を上げることを優先するのは当然。もうけの確保に必要なら、一方的な料金値上げもあり得る。今後、自治体でコンセッショ

ション方式（民営化）導入の提案が出てくる可能性があり、情報公開と監視が求められる。

各単組役員

茨城町職員労働組合

大洗町職員組合

霞ヶ浦労働組合

常総労働組合

筑西労働組合

つくば労働組合

つくば市労働組合

つくば市労働組合